

# くろかわらばん

2020年6月発行 第37号



5月21日新採用者研修より

\*\*\*\*\*病院理念\*\*\*\*\*

私たちは地域の方々に愛され  
安心して利用できる病院を目指します

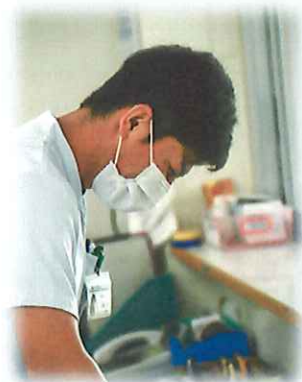
\*\*\*\*\*

な い よ う

- 2P 連載企画「コミュニケーションVol.7」
- 3P 地域連携室からのお知らせ
- 4P 認知症疾患医療センター通信Vol.20
- 5P 採用者研修、企業支援活動、読売新聞掲載
- 6P 外来診療案内、お知らせ、面会・洗濯おねがい

# コミュニケーション Vol. 7

様々な部署で勤務する職員にスポットを当てて、「日ごろのコミュニケーションで意識をしていること」について語ってもらう連載企画です。今号では、慢性期病棟介護福祉士齋藤卓也を紹介致します。



慢性期病棟  
介護福祉士 齋藤卓也

私が患者さんとのコミュニケーションで大事にしているのは、「待つ」という事です。精神科の患者さんの中には、自分の想いを表現することが苦手で、頭の中での情報が上手く整理できず話すのに時間がかかる方なども多くいます。過去に、患者さんが私に対して何か話そうとしてくれた時に、患者さんが話し終わるのを待たず、勝手な解釈をして怒らせてしまった事がありました。そのような経験から、自分の普段の関わりを振り返った時に、待たずに話の途中で口を挟むことは、患者さんに不快な気持ちを与えるだけでなく、自ら考え、話すという能力を奪ってしまうのではないかとということに気付きました。

この「待つ」という対応は、日常生活の援助にとっても、とても大事な事だと考えています。介護福祉士として、患者さんの日常生活の援助に携わる機会が多いのですが、介護の世界では「残存機能の維持」という言葉があります。残存機能とは「病気やけがで心身に障害を負った人に残された機能」の事をいいます。そのため、介護福祉士としての役割は患者さんが「自分で出来る事」を維持できるように援助することです。例えば、一人で出来るものの、着替えや食事に長い時間を要す患者さんに対して、支援者が介助することは簡単であり、一見親切にみえるかもしれませんが、しかし、その反面、自分で出来ることを奪う行為でもあり、患者さんの自尊心を傷つけてしまう可能性もあります。そのため、残存機能の維持という観点から、長い時間を要するとしても一人で出来る患者さんに対しては、なるべく一人で行ってもらうように意識しています。

日々、多忙の現場では「待つ」という対応は中々容易ではなく、上手くいわずに葛藤する事も多いですが、自分の心掛けている事が少しでも患者さんの自立につながるように、これからも「待つ姿勢」を大事にしていきたいと思えます。

# 地域連携室からのお知らせ

## 新たに配属された職員を紹介します！

今年度の地域連携室は新人入職者を迎え、6名体制で日々努めて参ります。新たに配属となりました職員を紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



今年の3月に入職し、7月から慢性期病棟を担当させて頂くことになりました、井上彩（いのうえさやか）と申します。趣味は読書と映画鑑賞です。様々な経験を積み、それを実力として発揮できるよう頑張ります。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



令和2年5月より社会復帰病棟を担当させて頂きたく木村貴幸（きむらたかゆき）と申します。これまでデイケアと訪問看護に約7年間従事しておりました。趣味は読書、音楽を聴きながらウォーキングやジョギングをすることです。日々様々なことを学びながらより良い支援ができるように励んで参ります。宜しくお願いします。



令和2年4月より認知症B病棟を担当させて頂きたくことになりました高橋恵利（たかはしえり）です。これまで社会復帰病棟と外来を担当しておりました。趣味はヨガと読書、料理などです。今後も一生懸命努力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



お問い合わせ



0254(47)2422 【代表】  
黒川病院 地域生活支援課 地域連携室



# 認知症疾患医療センター通信

Vol.20



6月に入り、マスクを着用しているのが辛い季節になってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。気候もよく、外に出掛けたい季節ですが、そこは“STAY HOME”。もう少しだけ、家活してみませんか。お家に居ながらも役立つ情報が発信できるよう、新年度を迎えて新たに配属された職員共々努めてまいりますので、どうぞお楽しみに～♪

この他にも…  
看護師、作業療法士等を含めたメンバーで事業等の企画や運営をしています☆彡

センター長(医師)	宮本 忍
公認心理師	小樋山 桂佑
医療相談員(精神保健福祉士)	宮下 美里
(精神保健福祉士)	高橋 恵利
若年性認知症コーディネーター	高橋 佑季

令和2年4月～  
新たに担当になりました!!

～はじめまして～



公認心理師  
小樋山 桂佑

小樋山と申します。地域の認知症医療に貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



医療相談員  
高橋 恵利

皆様のお役に立てるよう努力してまいります。気軽にお声がけいただけたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。



若年性認知症支援コーディネーター  
(精神保健福祉士) 高橋 佑季

前任者と比べ、まだまだ不慣れな所はありますが、よろしくお願い致します。



引き続き、  
よろしくお願い致します!!



センター長：宮本



医療相談員：宮下

## — ご報告 —

例年ご好評をいただいております「外来介護教室」並びに「認知症カフェやまぼうし」は新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大している状況を鑑み、今年度は開催未定とさせていただきます。今後の収束状況により、開催可能と判断されましたら、改めてご案内させていただきます。開催までもうしばらくお待ちください。

## ～お知らせ～

認知症疾患医療センターでは、物忘れ外来の受診・入院の相談や、受診予約、認知症介護に関する相談等を受け付けております。まずはお気軽にご相談ください。

お問合せ先：認知症疾患医療センター TEL 0254-47-2640

担当相談員：宮下・高橋(恵)・高橋(佑)



## 新採用者研修



当初は4月に予定していましたが、5月20日、21日の2日間にて新採用者研修を開催しました。職種は看護師5名、精神保健福祉士1名、理学療法士1名、作業療法士1名、看護助手5名、給食2名、運転手1名の計17名が入職しました。かなりの人数になりましたので、3密・クラスターには十分注意しての研修となりました。

研修内容は、法人概要、精神保健福祉法、介護保険法、各委員会概要、接遇研修、個人情報、院内感染研修、宮本院長による疾患に関する研修などを行いました。

研修後のアンケートでは、「辛い時にこそ困っている人に手を差し延べられる。そんな看護師になりたい」「地域と医療の両面の繋がりを大切にしたい」「患者さんの気持ちに寄り添い、丁寧な介助を心掛けたい」など頼もしい意気込みが聞こえてきました。



## 亀田製菓、ヤスダヨーグルト、小谷商店 医療従事者応援活動



国内の新型コロナウイルスの感染が拡大する中、医療従事者への応援活動として、亀田製菓様より柿の種、ハッピーターンなど600袋を、ヤスダヨーグルト様より3週間計9回にわたり、職員人数分（1回300本）のヨーグルトを、日頃よりお世話になっている小谷商店様より職員用マスク1000枚を無償提供頂きました。

職員一同より感謝申し上げます。  
気になる方は、下記をご覧ください。

【ラジカル(株)亀田製菓グループHP】  
<https://www.kamedaseika.co.jp>

【(有)ヤスダヨーグルトHP】  
<http://www.yasudayogurt.co.jp>

【(株)小谷商店住所】

胎内市黒川1494-2 (国道7号線沿い)



## 読売新聞朝刊掲載について



5/24 (日) の読売新聞25ページに宮本院長の取材記事が掲載されました。タイトルは「病院の実力～新潟編144～」で、認知症の特集です。当院には、認知症疾患医療センターがあり、外来初診の認知症患者は2019年には307名と県内外と比較してもかなりの人数を受け入れているとのデータが掲載されました。

初診時には心理検査、頭部CT検査などでより専門的に検査も行います。また、若年性認知症患者への支援や患者家族向けの「介護教室」や患者情報を記した「脳の健康ファイル」の利用など、家族と医師、介護事業者が連携を取れるよう機能しております。もし、読売新聞を取っている方で新聞がありましたら是非ご覧ください。



# 外 来 診 療 案 内



## 精神科担当医 (2020.4.1~)

診察室	時間	月	火	水	木	金	土
1	AM	三上	—	—	—	三上	* AMのみ ・宮本 ・三上 ・松井
2	AM	宮本	—	宮本	—	—	
	PM	—	—	宮本	—	—	
3	AM	—	関野	—	関野	関野	
5	AM	小熊	—	小熊	—	小熊	
6	AM	—	松井	松井	松井	—	

## 内科担当医

7	AM	—	吉田	—	—	—	—
---	----	---	----	---	---	---	---

診察日 月～金（初診、再診）  
第1・第3土曜日（再診のみ）  
ただし、出張等により変更となる場合がございます。

受付時間 午前 8:30～11:00 午後 13:30～

診療時間 午前 9:00～12:00 午後 14:00～16:00

## ◎お盆休みのお知らせ

8月13日(木)～8月16日(日)は外来診察を休診とさせていただきます。  
8月17日(月)より通常診察になります。



## お ね が い

～面会制限・洗濯交換について～

新型コロナウイルス感染拡大防止につき、引き続き面会を自粛して頂いております。  
どうしても面会を希望するご家族がいらっしゃいましたら以下のことを守ってください。

○窓口にて検温をします。発熱がある場合は面会をお断りします。

○面会前に手指消毒をして下さい。

○面会時はマスクを着用したまま面会してください。

○面会は出来るだけ短時間(15分程度)でお願いします。

○面会者は、2名まででお願いします。未就学児・小・中・高校生の方は面会をお断りします。

洗濯交換については、従来通りナースステーション前にて交換します。ただし、交換は週2回まででお願いします。



## 編 集 後 記

新型コロナウイルスの影響で、マスクをつけることが日常となります。マスクの上からでも私たちの嬉しい、楽しいの感情が伝わるように努力しています。今は、大変な時期ですが、皆さんと一緒に乗り越えましょう！（新広報委員 Ⅰ）

発行：医療法人白日会 黒川病院  
〒959-2805  
新潟県胎内市下館字大開1522番地  
電話：0254-47-2422  
FAX：0254-47-3181  
HP: <http://www.hakujitsukai.com>